

---

## 住宅新報に当社主催のセミナー記事が掲載されました

---

J Sync 株式会社（東京都渋谷区、代表取締役：松本 英樹、以下「当社」といいます。）は、2024年8月27日付「住宅新報」の不動産テック・DX欄にて、当社が主催した不動産特定共同事業に関するコンプライアンスセミナーの記事が掲載されましたのでお知らせいたします。

住宅新報 web

<https://www.jutaku-s.com/news/id/0000060278>

誠実な業務対応を  
不特法事業 JSync  
JSync(東京都渋谷区)は、セミナー「行政処分事例から学ぶ不動産特定共同事業(FTK)のコンプライアンス再点検」を8月19日にオンラインで開催した。講師で、日本橋くるみ行政書士事務所(東京都中央区)代表の石井くるみ氏は、東京都と大阪府の行政処分を受けた共生バンク(東京都千代田区)グループ会社が運用するファンド『みんなで大家さん』の事例を挙げ、「投資は自己責任と言われるが、事業者は投資家に迷惑をかけないよう最善を尽くす義務がある。コンプライアンスを守る社内体制整備など、誠実な業務の遂行が求められる。同様な事例が起これば消費者の不信感の増大に影響する。最近の法制度の規制緩和の流れが「監督の強化」に変わる可能性が高まってしまつ。事業者は、取引価格などの妥当性を確認して、合理性を担保させることが重要になる」と解説した。JSyncシステムセールスコンサルタントの菱沼誠氏は、「極力、作業量を軽減し、最新の法制度やガイドラインに準拠するシステムの活用が重要。業務負担がなく、ファンド運用の最適な方法の選択肢になる」と説明。その際に有用なツールとして同社提供の不動産クラウドファンディングシステム『fundin gtool』(ファンディングツール)を紹介した。

当社は今後もセミナー等を通して不動産特定共同事業の健全な発展を支援し、業界のサポートに尽力してまいります。

### 【会社概要】

会社名：J Sync 株式会社

所在地：東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー34F

代表者：松本 英樹

URL：<https://www.jsync.co.jp>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

J Sync 株式会社

お問い合わせフォーム：<https://www.jsync.co.jp/inquiry/>

以上